

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	410	2ヶ月に1回の運営推進会議を実施しているが、各種報告や意見交換が中心の会議でマンネリ化している。 年1回の家族会もマンネリ化している。	利用者参加型の会や「本人も発言できる会」「代表者以外の家族も参加」等工夫してマンネリ化を防ぐ。	・利用者を順番に会に参加してもらい、聞いてみたい事を、その人が答えやすい問いかけ、話しかけをする。 ・代表者以外の家族の方の参加、話題をオープンにする。	12ヶ月
2	49	身体レベルが低下、重度化しており、外出もなかなか実施できていないが、できるだけ刺激を感じさせてあげたい。	毎月1回は、季節を感じてもらえる外出を取り入れる。	・ドライブや外食等、季節感を味わうことができる工夫する。 ・全員や少人数でパターンを変えながら、心地よい体験を援助する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。